

まちかど★ ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さん地域の話題をお届けしています。広報広聴課☎51-0123内線2823へお便りください。

市長への 手紙から



働く母親にとって、保育園はとても頼りになる存在です。午後八時ころまで保育してもらえると助かります。保育時間の延長はできませんか。

「市長への手紙」

保育園は、自営業やパート、また一日中外で働く母親にとって、とても頼りになる存在です。でも、公立の保育園は午後五時三十分までしか保育してもらえず、それ以降まで仕事をする母親は、公立の保育園は利用できません。専門職の母親は、午後五時には退社できないのが実情です。

例えば、保母さんの勤務を二交代制にして、午後八時くらいまで保育時間を延長してもらえると、安心して働けますし助かります。

もう少し、保育時間の延長をお願いできないでしょうか。また、ゼロ歳児の受け入れ保育園もふやしてほしいと思います。

私立保育園も原則的には同じですが、十二園は午後六時まで、愛生とみどりこは、午後七時までの延長保育を行っています。

保育時間を午後八時くらいまでにとのお手紙ですが、七時以降の保育希望者は少なく、保母の確保や施設整備の問題などもあって、なかなか対応できない状況です。ゼロ歳児の受け入れも、保母の確保が困難ですが、確保でき次第検討したいと考えています。

保育時間の延長はできませんか



外山恵津子さん
(松本39-1)

「市長の答え」

市内に保育園は、公立が十七・私立が十四で、あわせて三十一園あります。

公立保育園の保育時間は、午前八時三十分から午後四時三十分までの、一日八時間が原則ですが、主にお母さんの就労時間に合わせ、現在は午前七時三十分から午後五時三十分まで延長保育をしています。

「オープンマインド英会話」は、日常会話を学ぶ自主グループです。

「外国に出かけて、しゃべってみたい」とか、「特別な理由はないけれど、学生時代とは違って、楽しみながら英会話を勉強してみたい」とか、「一緒に学ぶ仲間があつて、お互いに刺激し合えば」と、グループに入つたきっかけもさまざまです。現在は、三ツ沢の高橋多恵子さんを講師に、テキストやテープでヒアリングの学習を続けています。

悩みは、ふだんの生活で英語

を使う機会がほとんどないこと。だから、テレビやラジオ、欧米映画などをフルに活用しています。

グループのモットーは、英語を楽しみながら学ぶこと。学習の合間には、冗談もポンポン飛び交います。

中学生くらいの英語力があれば大歓迎だし、子供連れでも結構ですとのこと。ただしその場合には、子供が学習の邪魔にならないように注意するのはお母さんの役目です。

興味のある人は、ぜひどうぞ!



「オープンマインド英会話」

「オープンマインド英会話」は、実際に来て見てもらうのが、一番よくわかれます。一度おいでください。

会場は、吉原公民館。学習日は、毎週月曜日。時間は、午前10時から11時30分まで。

会費は、1ヶ月 1,500円

*問い合わせ ☎21-7982(高橋さん)

おじやまします

突然ですが

network

④